



さっぽろ

市電 BOOK

Sapporo Shiden Book



路面電車開業100周年記念

市電や沿線の魅力あふれる街並みの「今」を撮影して、景品をゲットしよう！

『市電BOOK第2号の発行』と『路面電車開業100周年』を記念して、市電やその沿線で撮影した魅力あふれる写真を募集します。

- この本で紹介しているスポット
- 沿線での人と人のふれあいやにぎわいの様子
- 沿線にあるお気に入りの風景や隠れた名所など

応募締切 平成30年8月31日(金) 必着

応募方法

撮影した写真(データ又は写真プリント2L判のいずれか)に、以下の情報をそえて、持参、郵送又はEメールにてご応募ください。

- ・お名前
- ・ご住所
- ・電話番号
- ・撮影場所
- ・撮影年月日

応募先

【持参・郵送の場合】
〒060-8612札幌市中央区南3条西11丁目
市電BOOKプロジェクト事務局
(中央区役所地域振興課内)

【Eメールの場合】
ch.machitan@city.sapporo.jp

※QRコードからメール入力フォームにアクセスできます。
※写真ファイルサイズは、必ず2MB未満としてください。

特典

ご応募いただいた方から、抽選で**100名**に素敵な景品をプレゼントいたします。
※複数作品の応募は可能ですが、景品の抽選にあたっては1件として取扱いさせていただきます。

その他

【応募作品の条件】
・写真の合成加工をしていないこと
・肖像権や著作権など、第三者の権利を侵害しないこと

【応募作品の活用方法】
応募作品は、市電や沿線地域の魅力発信のために、広く活用させていただきます。

企画の詳細については、ホームページをご確認いただくか、お電話にてお問い合わせください。

HP http://www.city.sapporo.jp/chuo/shiden/shiden_photo.html

TEL 011-205-3221



歩く

この本を片手に、時間を気にせずのんびりと散策してみませんか？
「市電沿線に暮らしている人」「旅行で訪れた人」「たまたま冊子を手にした人」その誰もが街の魅力に触れることができるはずです。市電沿線ではかきできない体験がきっとあなたを待っています。

乗る

この本では、普通のガイドブックにはあまり掲載されない、有名ではないからこそ魅力のあるスポットや、歴史・文化・芸術・自然・景観など様々な視点から街並みを紹介しています。また、各スポットの所在地は載せていません。それは皆さんに「迷子」になって、探す楽しさや見つける喜びを感じてほしいからです。

集う

市電BOOKは、「市民の手による今までのなかったガイドブック」をコンセプトとして制作している冊子です。市電やその沿線を活性化することを目的として、2017年6月に発行した第1号は大変好評をいただきました。第2号となるこの本も、学生や社会人、町内会関係者など、様々な立場や年齢の方が集まって、アイデアや情報を出し合いながら制作を進めてきました。

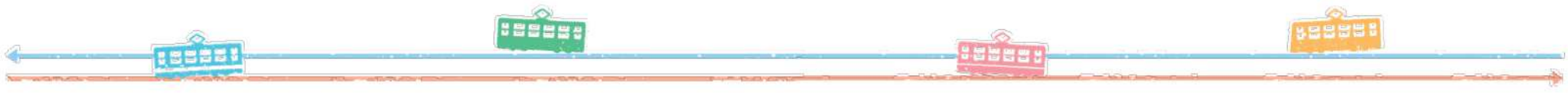
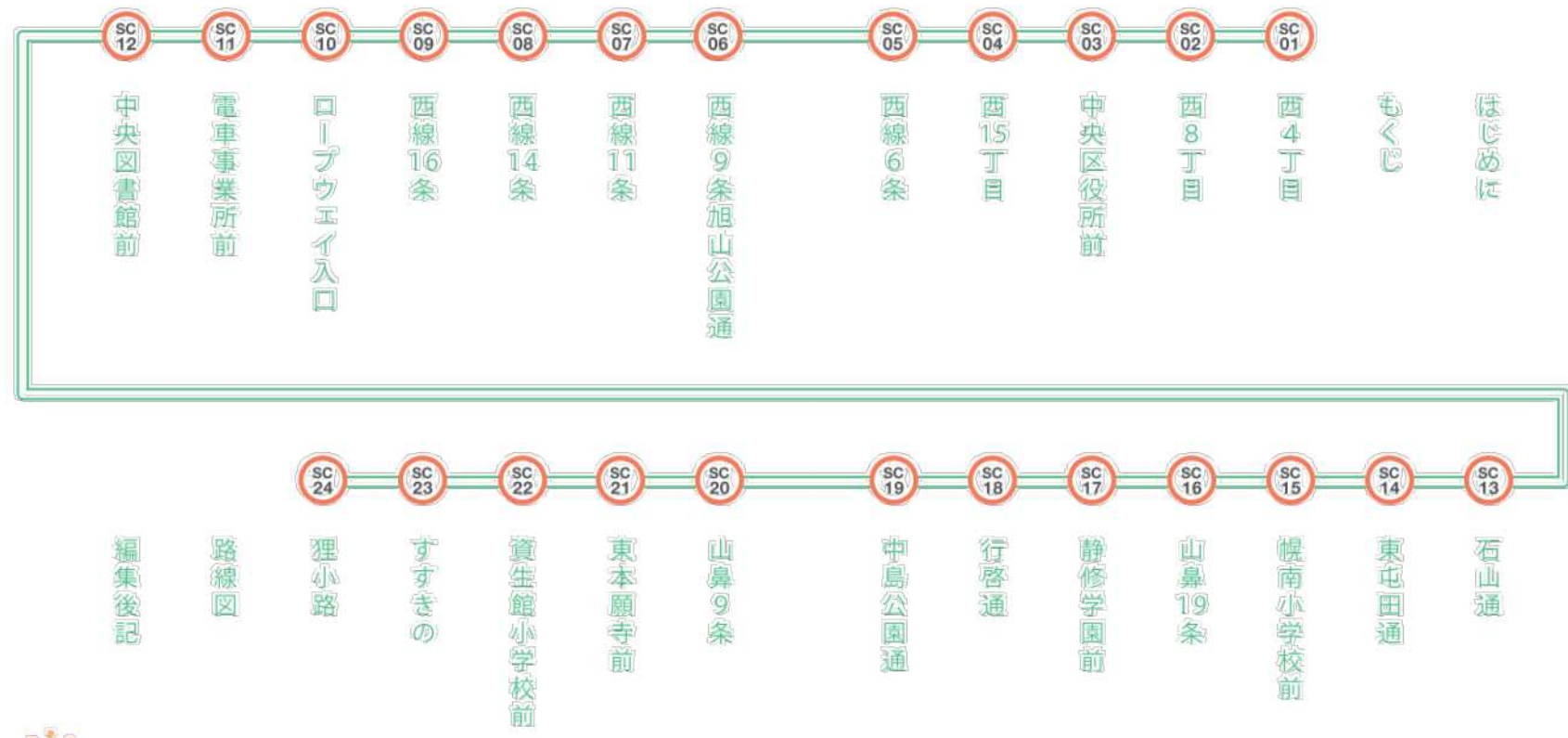
札幌市民の手で市電沿線の魅力を
一から発見して作った本です。
これを片手に市電沿線で
「迷子」になってみてください。

市民がつくる、市電BOOK

写真投稿企画
Photos Posted

はじめに
Introduction

さっぽろ 市電 BOOK





大通公園の四季(左:桜、中央上:彫刻、右上:秋の紅葉、下:ホワイトイルミネーション)



歴史を語る建築物など(左上:創成橋、左下:道庁と旧文書館別館、右:亀太郎とテレビ塔)

足を延ばせば時間旅行

西4丁目停留場から東へ歩くと、1910年に石造りで建設された創成橋が復元されています。

一気に100年の時間旅行です。

さらに50年さかのばれば、この地は1872年に島義勇判官が札幌の建設を始めた場所でした。その対岸では、幕末に創成川のもとを作った大友亀太郎さんが、札幌の発展を静かに見守っています。

停留場から北へ歩くと、大正から昭和にかけて建設された中央警察署(1998年再建)、旧道立文書館別館(現在の北業楼)が並び、道立文書館の横道からは赤れんがの道庁が見えます。80年前の景色がよみがえります。

(取材・記事 池田 毅司)

大通公園を探検

西8丁目停留場を降りて大通公園に行きませんか？

樹木や花、鳥や水など季節の変化を五感で感じるができます。

芸術が好きな方には、彫刻や歌碑などのアート探しもおススメです。ベンチは札幌景観色で塗られており、写真のベンチは「馬鈴薯」の色です。時には旅行者気分ガイドツアーに参加してみると、新しい発見があるかもしれません。

親子で楽しむなら、8丁目と9丁目です。この2区画の間にはもともと道路があったのですが、子どもたちがのびのび遊べるように無くしてしまったりしています。粋な心遣いです。

(取材・記事 池田 毅司)



木の名札

名前がわかると、木を見るのが楽しくなるかも



怖い顔

大通公園の中にいます。開拓時代の偉人？



1954年から現在のビル

昭和を感じさせる重厚で立派な内装が見ものです



観光馬車の銀太君

1919年まで札幌には馬車鉄道が走っていました。その雄姿と重なります



SC 02 西8丁目
Nishi hachome



SC 01 西4丁目
Nishi yon chome



はじまりの思いで

札幌市の象徴として知られる大通公園のはじまりは、札幌市のはじまりと言っても過言ではありません。196万人を有する大都市に成長した札幌のまちづくりにおいて、大通公園は常に重要な役割を果たして来ました。

中央区役所前停留所から徒歩5分、札幌市資料館をご存知でしょうか？ はじまりは1926年、札幌控訴院（現在の札幌高等裁判所）として建てられました。外壁には現存の建築物では極めて少ない札幌軟石が使用され、北海道内で初めて国の登録有形文化財として登録されました。

市民に愛され、人々がつどい、季節ごとに賑わう大通公園。見慣れたはずのベンチや木々、テレビ塔を、その歴史を見守ってきた資料館の窓から覗いてみるのどうでしょう？

たとえば秋の夕暮れに、いにしへの窓から思いでを覗いてみてはいかがでしょうか。

（取材・記事 平田 舞子）



資料館の窓から望む大通公園（夕景）



札幌医科大学遊歩道

大学と付属病院をつなぐ歩道。施設の整備に伴い、近日常にリニューアルの予定



北海道知事公館の庭園

扇状地の記憶が残る庭。心地良い木漏れ日とせせらぎは読書にピッタリ



ミニ大通

北3・4条通り東西約1kmの緑道。お散歩中の犬とエゾリスに出会えます



三誠ビル

中央区役所前～西15丁目間の車窓から見える、市内最古の鉄筋コンクリート造オフィスビル



SC 04 西15丁目
Nishi jūgo chome



SC 03 中央区役所前
Chuo kuyakusho mae



散歩を満喫

下車して目を引くのは、中島公園から続くイチョウ並木。その先にはぼっこり円山が見え、広い歩道でゆったり散歩が楽しめます。甘いスイーツの香り漂う店を横目に、過去と現在が入りみだれる街並みを進み、西線20丁目通の交差点にあるコンビニを曲がると、ほどなく都会の中には不釣り合いな大木が茂る大きな公園にたどり着きます。公園の奥には花畑や子どもたちが



ぼっこり円山

イチョウ並木のその先、こんな間近に225mの天然林。森林浴の楽しみ倍増



都会の中の広い公園(なかよし公園)

3世代だれもが楽しめる癒しエリア



公園、登山の忠実場所

こんな街中に原始林。探検・登山・ウォーキングへ気の向くままに挑戦



ヤエザクラやソメイヨシノ、エゾヤマザクラが見られる隠れた名所

心躍る並木道

「トサンニ、バス」を片手に西線6条で下車。ぐるりと周りを見渡すと、レトロモダンな白い洋風マンションや個性的なレストランが目を見せます。それを横目に南6条通を円山方面へ向かうと、個性豊かな住宅や手入れのいき届いた庭が目を楽しませてくれます。さらにウォーキング気分で探索すると、南4条と5条の間、西20丁目から円山の裾野まで続く桜並木や西24丁目ガソリンスタンド付近より旭山公園方面へ曲がると蔭で覆われた煉瓦造の3本煙突のレストランにたどり着きます。古風と斬新が交じり合う街並みが五感を刺激し、感動と行動を促してくれます。時間が許すなら、旭山公園への散策や円山登山への探訪も一考です。

(取材・記事 丸山 勇二)

遊べる多くの遊具、遊び疲れたら芝生の上でゆっくり寝そべってもいいですね。

そのまま北上し、5分ほどで西線6条電停へ。春はさくら、夏はそれぞれのお家の花々を堪能し、秋はイチョウ、冬は雪化粧の円山など、四季折々の街並みを見ながら散歩してみませんか？

(取材・記事 丸山 勇二)



盆栽のような庭で囲まれたマンション

広葉樹や針葉樹、石飾りで装飾され、並木道とマッチングした綺麗な庭



煙筒3本の風変わりなお店

蔭で覆われたレストラン。なにが食べられるか、興味しんしん？

公園のまち

観光客の方は、この地域を目的地として市電に乗ることはあまりないのではないのでしょうか。

事実、この地域には閑静な住宅街が広がり、旅行ガイドブックなどで「観光地」として取り上げられることはあまりありません。

しかし、この冊子を見ながら、市電沿線を散策する皆さんにとっては話が大きく変わります。

近隣に学校が多く点在するこの地域には、同時に多くの公園が点在しています。そしてこの公園こそが、散策をする皆さんの体と心を癒す、この地域の魅力といえます。普段は、近隣住民の憩いの場となっている公園は、草木が生い茂り、四季の移り変わりによって多くの顔をのぞかせます。藻岩山を一望できる公園もあれば、住宅街の片隅にひっそりとたたずむようにある小さな公園まで、多種多様な公園巡りは都心部にはできない楽しみ方ではないでしょうか。

草花を眺めながら当てもなく散策したり、街めぐりの途中で足を休めてゆっくり過ごすにはおすすめです。

(取材・記事 木村 あおひ)



藻岩山が一望できる公園には小さい子どもでも安心して遊べるコーナーもある



公園内を一周できる自転車コース
遊具や遊水路、小高い丘で子ども達が朝早くから遊ぶ



住宅街の真ん中
大きなマンションや戸建て住宅に囲まれた公園には防災資材もこれで安心



野球場もある大きな公園
子ども達の遊び声を聞きながら、青々とした葉が生い茂る大きな木の下で一休み



まちづくりセンターの隣
地域の人達が集まる会館のすぐ横。地域全体で子ども達を見守っています



SC 08 西線14条
Nishisen juyo-jo



SC 07 西線11条
Nishisen juichi-jo



藻岩のモダンな洋館

ロープウェイ乗り場に向かって坂道を登ると見つかる「伏見東緑地 札幌市旧小熊亭」と書かれた小さな看板。その矢印に従って進むと洒落た洋館「旧小熊亭」が見えてきます。

旧小熊亭は、1927年にアメリカの著名な建築家フランク・ロイド・ライトに師事した田上義也氏が、北海道帝国大学農学部（現在の北海道大学）の小熊樺教授の自宅として設計しました。老朽化がすすんだこともあり平成に入ってから取り壊しが検討されましたが、存続を願う市民の要望で、1998年に伏見東緑地に移転され、2017年まで民間会社が喫茶店として営業していました。

市内の地味な配色の家屋を見慣れた眼にはとても新鮮に映るホワイトとベージュを基調とした壁、ブルーの屋根に突き出す煉瓦の煙突。モダンとはこういうものかと勝手に納得してしまいます。

正面の大きな窓は五角形をベースにしたレトロな亀甲窓。室内にも同じデザイン
の趣向が凝らされており、見ているだけで楽しめます。

（取材・記事 芳賀 智士）



旧小熊亭は1927年北海道帝国大学の小熊樺教授の自宅として建てられた



旧小熊亭（内部）

幾何学的なデザインの照明がレトロな雰囲気を醸し出します ※現在非公開



旧小熊亭（テラス）

テラスから見る旧小熊亭。突き出た軒が目立ちます



ロープウェイ乗り場の街灯

藻岩山ロープウェイ乗り場の街灯。デザインも実はロープウェイ



石森文学広場

札幌にゆかりのある文学者「石森延男」碑が置かれています



ここは藻岩山の入口

ロープウェイ乗り場の横にある看板。石森文学広場へもここが入口です



ロープウェイ入口
Ropeway iriguchi



西線16条
Nishisen juroku jo



昔からの文教地域

札幌の四季の移ろいが感じられる藻岩山の麓にある電車事業所は、1988年に電車両センターとして、現在の中央区役所近郊にあった中央車庫（同年に廃止）からその機能を移しました。

近くには、かつて北海道教育大学札幌校があり、現在そこは札幌市中央図書館があります。中央図書館の裏手には札幌市立山鼻中学校があり、近くには私立の幼稚園。そして少し離れたところには北海道高等盲学校（現在は閉校し、北海道札幌視覚支援学校に統合）もありました。

「子どもの頃から毎日市電に慣れ親しんだ人々が住む街」

「市電が通る景色が好きな人々が集まる街」

このあたりを散歩していると戦時中の防空壕、山車を格納している北海道神宮敬神講社山鼻祭典区会館、やまはなサンパークもあり、さらに市電通を少し外れると古い街並みと新しい街並みが調和した住宅街があります。住宅街にはおしゃれな輸入雑貨の店もあるので、ちょっとした散歩気分、ゆっくりと街歩きを楽しんでみてはいかがでしょうか。

（取材：記事 半田 敏）



毎年8月下旬～9月上旬に電車事業所で開催される「市電フェスティバル」のひとつ。露店、催し等があり、子どもから大人まで楽しめるお祭り



運転手さん交代

安全運行のため、電車事業所前停留場で約2時間ごとに交代しています



札幌南二十一条郵便局の風景印

2000年12月1日から使用されている藻岩山ともいわ山ロープウェイ、札幌市電がデザインされた風景印



お酒落なお店

輸入雑貨を取り扱っているお店で、店内には素敵なおもていっばい



藻岩山地下壕入口

戦時に軍が使用した地下壕跡。重要情報書類が眠っていると噂されています



うねりの碑

1991年に2校が統合し、札幌市立山鼻中学校として開校した際に建てられた。玄関正面のレリーフの製作者の碑



SC 12

中央図書館前
Chuo toshokan mae



SC 11

電車事業所前
Densha jigyousho mae





藻岩山を背景に走る市電



1950年にりんご貯蔵のために造られた軟石造りの建物(※食事処は現在閉業)

開拓時代から未来に続く道

優れた機械などなく、主にツルハシを用いて手加工されていた札幌軟石には、その一つ一つに石工さんたちの優れた技術や性格などが個性となり表れている…と南区石山地区から札幌軟石の魅力を発信する「軟石や」さんは言います。

札幌市内や近郊には、当時の軟石造りの建物が残されており、カフェなどとして活用され、今もその趣を間近で感じることが出来ます。

開拓当時、石山通はその札幌軟石の輸送路として、石材を積んだ馬車の音が響き渡る活気あふれる通りでした。

現在、沿道の景色は大きく変わりましたが、市内交通の大動脈となつて今もここにあり続けます。

(取材・記事 幸田 佳奈)

市電の似合う風景

沿線付近に古くからある商店が多く、どこか懐かしさを感じさせる東屯田通。そんな街並みには、ちょっとレトロな市電がよく似合います。

ある日の停留場で隣にいた小さな女の子が「今日は何色の市電だろう」とお母さんと話しながら心待ちにしている様子。そして、西にそびえる藻岩山を背景に、石山通よりさらに向こうから、軌道の曲線を越えてひょっこり顔をのぞかせる市電。それを見つけた女の子の表情。山あいを駆け抜けて猫のバスがやって来る名作アニメのワンシーンを連想してしまう情景でした。

停留場で市電を待つ日常がちよつと特別な出来事に感じる、そんな素敵な場所です。

(取材・記事 幸田 佳奈)



南22条つくし公園

下校時間帯や週末は、子どもたちや家族連れでにぎわう地域の人たちの憩いの場



地元に愛される老舗スーパー

お目当ての品物から、ちよつとめずらしいものまで!品揃えが豊富



幌南華園保育園

園児の描いた絵が壁画となっており、石山通を行く人々の目を和ませます



山鼻屯田兵の像

札幌市発展の礎を築いた先人の業績を讃えて、山鼻日の出公園に建立



国道230号と軌道の交差点

たくさんの商店や病院などが立ち並び、交通量の多いにぎやかな通り



SC 14

東屯田通
Higashi tonden dori



SC 13

石山通
Ishiyama dori



題名考へ中

市電山鼻線「幌南小学校前」「山鼻19条」から「静修学園前」までの沿線、西6丁目側に、柏中学校や幌南小学校、札幌南高等学校、札幌静修高等学校が並んでいます。創立は古い順に、南高、静修高、幌南小、柏中で、2016年に幌南小は創立80年、2017年に柏中は創立70年を迎えました。

過去には、現在の中央図書館周辺に札幌師範学校（現在の北海道教育大学）が移転したことで山鼻線が延長された経緯があります。停留場の名称も「二高前（現在の幌南小学校前）」「一中裏（現在の山鼻19条）」「二中（現在の静修学園前）」となっていて、市電によって学校教育の現場がつながっている様子がうかがえます。

柏中を横に南二十二条大橋付近から豊平川の河川敷に下りてみましょう。ジョギングコースやサイクリングコース、遊歩道やテニスコート、パークゴルフ場もあり、市民の楽しむ姿が見られます。

少し足を延ばすとたどり着く「豊平川緑地ウォーター



水と親しむことができる遊具や滑り台がある公園「豊平川緑地ウォーターガーデン」

ガーデン」は水遊びができて、夏の子どもの楽園です。川辺の四季折々の自然の中で豊平川散策も楽しいです。

幌南小の校門入口にある2本の神樹は、開校時に植樹されました。空に向かって大きく伸びる姿は、子ども達の成長を見守る守り神のようです。

南高正門の並びには「六華の門」があります。これは、南高の前身である「北海道庁立第一中学校」が北10条西4丁目より現在地に移転した1922年から1976年まで使用されていた正門を、198年に同窓生が創立90周年を記念して復元したもので、「札幌南高等学校 電話(3)五五七八」と記されています。六華の門から北へ向かって護国神社裏までまっすぐイチョウ並木が続いています。6月の札幌まつりには、新緑の中を「第三山鼻祭典区」の山車が練り歩く姿は壮大です。秋の紅葉の頃には黄金色のアーチのような姿が見られます。

（取材記事 小堤 範子）



2本の神樹

幌南小学校の校門入口にある大きな木。夏に向けて徐々に青々とした葉が生い茂り、存在感が増します



河川敷

天気の良い日に、川の流れる音を聞きながら気持ちよくジョギングやサイクリングをしませんか？



六華の門

卒業生たちの思いが詰まった門。現代的な校舎と見比べるとより時代の流れを感じられます



SC 16

山鼻19条
Yamahana juku jo



SC 15

幌南小学校前
Konan shogakko mae





行啓通商店街
札幌の商店街の中で、歴史のある商店街のひとつ



新旧の個性的なお店が共存
ここをまっすぐ進めば興味惹かれるお店に出会えます



開拓の歴史を感じる場所が近くに
商店街の先には、山鼻の屯田兵達の資料が展示されている山鼻屯田記念会館

商店街の魅力がいっぱい！

電車を降りてすぐ見える通りに行啓通商店街があります。この商店街は歴史の古い商店街。1918〜1919年頃から商店がで始め、1956年には128軒に増えました。今は商店の数は少なくなりましたが、歩いてみると魅力的なお店がいっぱいある事がわかります。
また、商店街では1年を通して様々なイベントが開かれています。盆踊りやハロウィン、行啓通マルシェなど、

行啓通商店街のお店を撮影場所にして短編映画を作る「行啓通ショートフィルムコンテスト」、商店主が講師の「まちゼミ」等々、魅力的なイベントもいっぱいあります。

(取材・記事 神垣 晶子)



「赤い靴」の歌碑がある山鼻公園。向かいには歴史のある山鼻小学校

山鼻と赤い靴

行啓通は、1911年に皇太子嘉仁親王(のちの大正天皇)が行啓された際に、道路を拡幅・整備してお迎えしたことに由来します。

この行啓の際、有名な詩人が記者団として東京から派遣されていました。その詩人とは「シャボン玉」や「七つの子」などたくさん童謡で広く親しまれている野口雨情氏です。野口氏は、行啓より以前に山鼻に住み、札幌の新聞社で働いていたことがあり、その時に隣人だった同僚の妻から、函館で幼い娘を宣教師に養女として託し、別れた話を聞き、それを題材に「赤い靴」を作詞したといわれています。

(取材・記事 神垣 晶子)



童謡「赤い靴」の歌碑
2015年に建立されました。歌碑の形は藻岩山をイメージしています



大きな木の下にある公園
イチヨウやプラタナスの大きな木の中に「お声掛りの柏」の2世も



SC 18 行啓通
Gyokei dori



SC 17 静修学園前
Seishugakuen mae



下町の懐かしさ残る商店街

新通市場、ご存知ですか？

山鼻9条と中島公園通の電停のちょうど中間、一本中通りに入ったところにあります。札幌市で2番目に古いというこの商店街には、昔懐かしいたくさんのお店が並びます。

ゲストハウスを営みながら珈琲を提供する喫茶店、創業100年以上を超える酒屋に、建物の一部に札幌軟石を使った建築分野でも注目されている八百屋など、他にもたくさんのお店が、初めて行ってもアットホームに迎えてくれる方々ばかりです。

この商店街は今でこそ解散してしまい、お店が減ってしまいましたが、昔はたくさんの人々が賑わっていたそうです。

現在は「新通市場で乾杯！」という各地の焼酎を堪能することができるイベントで、かつての賑わいを味わうことができます。美味しいお酒を味わいながら、当時に想いを馳せるのはいかがでしょうか。

(取材・記事 深堀 麻葉香、池原 優斗、山田 純也)



春の中島公園から市電の停留場までの道は、絶好の写真撮影スポット



住宅の間、せまい路地の商店街

喫茶店や酒屋、八百屋以外にもたくさんのお店がある。どこか懐かしさを感じる路地



華やかな中島公園

様々な花が季節ごとに公園を彩る。改修された豊平館と桜のコントラストが美しい



新鮮お野菜そろってます

お客さん一人一人の顔を思い浮かべながら仕入れている野菜たち



お好みのお酒はありますか？

所狭しと並んでいる酒瓶。店主に好みを伝えるとおススメを教えてくださいます



美味しい珈琲でほっと一息

河合珈琲ではお客さん一人一人の好みに合わせてブレンドしています



SC 20 山鼻9条
Yamahana ku jo



SC 19 中島公園通
Nakajima koen dori



まちなか探訪

駅を降りて西に歩くと資生館小学校が建つ広い敷地があり、その西南の端に、音楽家梁田貞さんの胸像がひっそりと建っています。今でもよく歌われている童謡「どんぐりころころ」の作曲家で、胸像の横には歌碑もあります。

また、資生館小学校には、保育園、子育て支援総合センター、ミニ児童会館が併設されています。



どんぐりころころ
どんぶりこり皆さんは正しく歌えましたか？



警察官と一緒に
交番横にある小学校の入口前。二宮金次郎が子どもの安全を見守ります



古い建物を活かしたおしゃれ空間
小学校の北側から狸小路周辺までは古い建物を改修したお店がちらほら。レトロモダンなマンションにもマッチした景観

歴史をたどる

電停を降りて西に歩くと見えてくる東本願寺札幌別院。さっぽろ・ふるさと文化百選にも選ばれており、古くから市民に親しまれている場所です。旧御堂は187年に越後国の光円寺から譲り受け古御堂を解体し日本海を経由して札幌別院に搬送しました。輸送手段が今ほどとこのついでになかった当時の人々の苦勞がしのばれます。

また、「資生館小学校前」〜「東本願寺前」の間には、191年10月まで「南6条通」停留場があったそう。
歴史を調べるって面白いですね。

(取材・記事 村上 さおり)



境内にしっかりと根を下ろしたイチョウヤや柏の大樹の下から見える御堂



南6条通から南へ
すぐそこに現在の東本願寺前停留場が見える。さらに奥を見ると線路が曲がっているのがわかります



東本願寺別院
市電車内からでも見える大きな門構え。札幌で一番古くからある寺院と言われています



さらに北側には、古い建物を改修して活用したおしゃれなカフェや美容室など癒しの空間もあります。
週末「ピサンニパス」を片手に市電でまちめぐりを楽しんでみてはいかがでしょうか。
(取材・記事 村上 さおり)



SC 22

資生館小学校前
Shiseikan shogakko mae



SC 21

東本願寺前
Higashi honganji mae





全国的にも有名なすすきのを代表する風景。まさにすすきの「顔」

札幌屈指の夜景スポット

東京以北で最大の歓楽街として全国的に有名なすすきの。地元の人々や観光客で大変な賑わいをみせるこの場所はまさに「不夜城」ですが、実は札幌でも屈指の「夜景スポット」でもあります。

ほとんどの夜景は上から下を眺めますが、このすすきでは少し視線を上げるだけで、この街を彩る色とりどりの看板やネオンの明かりが美しく広がる景色が楽しめます。

この街に来ると、つい美味しい料理とお酒を楽しむ事ばかり考えてしまいがちですが、きらびやかな夜景を眺め、話題の「シメパフェ」を食べるといって新しい楽しみ方はどうでしょうか。

(取材・記事 廣田 大)

現在・過去・未来の分岐点

路面電車の最も新しい停留場「狸小路停留場」から東西約1kmに広がる商店街は、北海道最古の商店街のひとつであり、1873年に開かれ、今年で145年目を迎えます。そして、近年は外国人観光客の方々にも親しまれ、大変賑わっています。

この商店街の名前の由来は諸説あり、言葉巧みに男性をこの小路に誘いこんだ女性達を狸にたとえたというのが定説ですが、この小路一帯に本当にタヌキが生息していたからという説も。

「ハンコ屋の街」と言われた面影を残す1丁目、道民に愛される人気餃子チェーンの発祥の店や現存する北海道最古のビアホールのある2丁目、新しくオープンしたグルメなお店が立ち並ぶ6〜7丁目、そして数年後には新しい姿に生まれ変わる3丁目と狸小路はまさに「現在・過去・未来の分岐点」。

小路を端から端まで歩き終えた頃にはちよつとした時間旅行を味わえるはず。

(取材・記事 廣田 大)



狸小路商店街

東西約1キロに約200軒のお店が軒を連ねる商店街。アーケードでつながっているので冬場でも安心



本陣狸大明神社

狸小路100周年を記念して4丁目に建立され、その後現在の5丁目に移転。8つの徳(八徳)があると言われていて狸小路の守護神



だっこぼん

狸小路商店街の愛すべきマスコットキャラクター。好きな食べ物「たぬきそば」と「たぬきうどん」



すすきの交差点と市電

ネオンの明かりに照らされて走る市電は、すすきのならではの風景



地上78mの人気夜景スポット

観覧車に一つだけある「黄色いゴンドラ」に乗ると恋愛が成就するという噂も…



狸小路
Tanuki koji



すすきの
Susukino



= 写真撮影・執筆 =

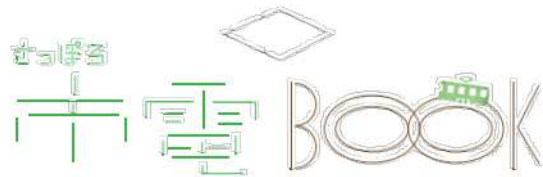
池田毅司, 平田舞子, 丸山勇一, 木村あおい, 芳賀智士,
半田敏, 幸田佳奈, 小堤範子, 神垣晶子, 深堀麻菜香,
村上さおり, 廣田大 (掲載順)

= 制作協力 =

池原優斗, 山田純也, 門田昌大, 熊谷優治, 野村耕一

= 取材協力 =

(株)札幌振興公社, エステルノ・となりの動物園,
札幌南二十一条郵便局, 軟石や, 幌南華園保育園,
ペンリー, 河合珈琲, 佐藤商店, 桜本商店 (掲載順)



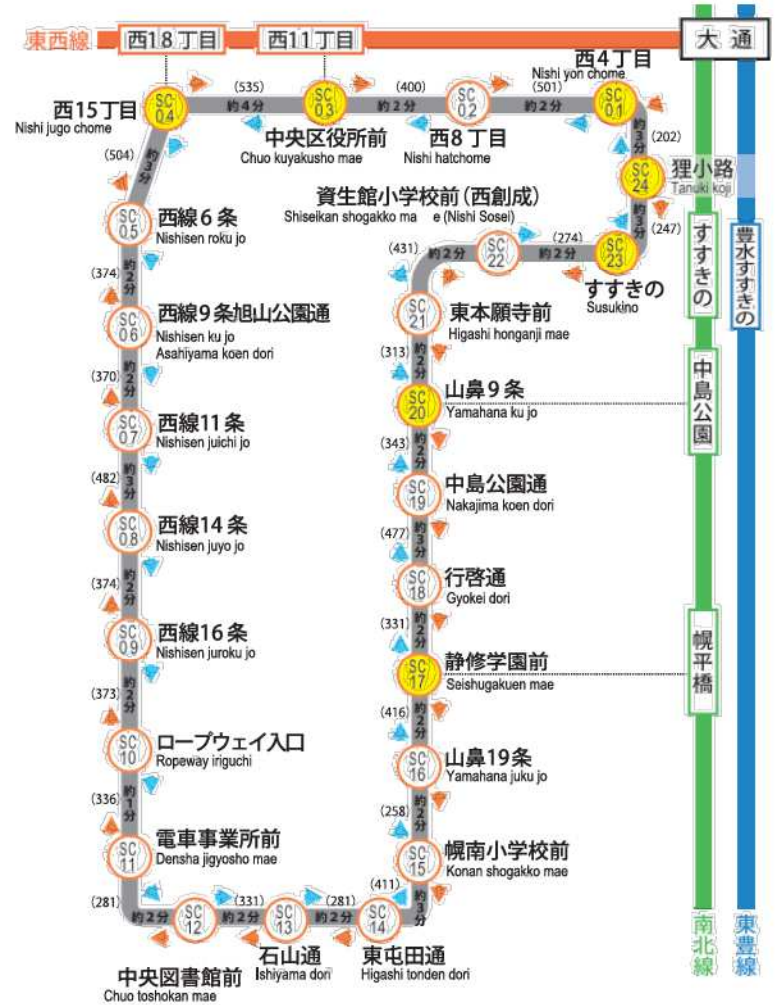
2018年6月28日 初版第1刷発行

編著者 市電BOOKプロジェクト

発行者 札幌市中央区市民部地域振興課



〒060-8612 札幌市中央区南3条西11丁目
中央区役所 分庁舎 6階
電話 011-205-3221 FAX 011-511-7234
Mail ch.machitan@city.sapporo.jp

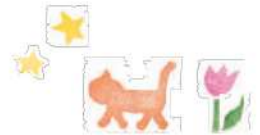


◀は外回り、▶は内回りを表します。

() 内の数字は停留場間の距離(単位m)です。

●は地下鉄との乗継指定停留場です。

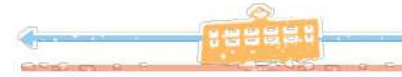
※ 西4丁目・狸小路・すすきの停留場は、地下鉄大通・すすきの・豊水すすきのの駅のいずれでも乗り継ぎできます。



SAPPORO



路線図
Route Map





Sapporo Shiden Book